



一般社団法人 日本ポニーベースボール協会 関東連盟春季・秋季大会を協賛いたします。

株式会社マルハン(本社:京都・東京 代表取締役社長 韓 裕)は、2010年3月14日(日)から開催されます一般社団法人 日本ポニーベースボール協会 関東連盟 春季・秋季大会に協賛することになりました。

創始者 伊藤慎介氏の「我々日本ポニーベースボール協会に所属する指導者は、野球の練習、試合をとおして選手たちを心身ともに鍛錬し『社会に役立つ未来の人材を育成する』という崇高なる使命感を持ち、米国ポニーベースボール指導理念を遵守することを誓うものである。また、我々は選手諸君共々、日本ポニーベースボール協会の国内はもとより、国際少年野球界に占める位置をさらに向上、発展せしめるよう努めるものである。」との指導理念に感銘し、この度、関東連盟春季・秋季大会を協賛することになりました。

今後もマルハンは、地域市民のコミュニティーセンターとして、地域社会との「共感・信頼」を実現して参ります。

【概要】

名 称：一般社団法人 日本ポニーベースボール協会
会 長：鳩山 邦夫 衆議院議員
理事長：井上 昌友
事務局：東京都千代田区猿楽町 1-5-12 田端ビル 1F

【歴史】

米国で1950年に発足したポニーベースボール協会が推進する青少年育成の野球プログラムを日本で運営。日本では、1975年より伊藤前会長の個人資産で35年間運営してきたが、昨年より社団法人化し、鳩山邦夫会長のもと、公共性を高めた少年硬式野球を広めて行く活動を行っている。世界で50万人がプレーしている少年硬式野球であり、プロ野球選手も多く排出している。

【ポニーリーグとは】

ポニーリーグは中学生(一部小学生高学年も含む)の硬式野球で、公認野球規則に従って行われる。

ポニー(中学生)、ブロンコ(小学校高学年)の2つのリーグに分かれ、毎年世界選手権大会が開催される。

PONYのPはProtect、OはOur、NはNation、YはYouthで直訳すると「わが国の若者を守れ」という意味になる。日本には昭和50年に誕生し、日本ポニーリーグ野球協会が結成。

翌年51年に小学校高学年を対象としてブロンコリーグが生まれ、昭和53年に現在の日本ポニーベースボール協会に改称

<http://www.pony-j.com>

以 上

特 色

◇2年制度◇

ベースボールの本場、アメリカに於いて歳月をかけて研究した結果、成長期の子供にとってもっとも理想的なのは2年制リーグであるということでした。ほとんどの団体が3年制リーグを採用していますが、成長期の子供はご存知のように著しい成長を見せます。3年制リーグですと、最年少の子供と最年長の子供とでは体力的な差が大きく、最年長の子供は練習に何とかついていくため無理をして、結果、ひじ、肩等を壊すことが多々あります。また、試合用のユニフォームを与えられても控えとしてずっとダッグアウトに座っているか、最悪の場合白いユニフォームの練習生扱いとなってしまいます。ポニーベースボールではこのような事態を避けるため、以下のような2年制度を採用しています。

リーグ名	アメリカ	日本
シェットランド	5～6歳	
ピント	7～8歳	
マスタング	9～10歳	小学生低学年
ブロンコ	11～12歳	小学生高学年
ポニー	13～14歳	中学1年生～中学3年生
コルト	15～16歳	中学2～3年生と高校1年生
パラミノ	17～18歳	

基本的にはアメリカで開発されたプログラムなので、4月入学の日本の学校制度には若干一致しませんので、国内大会のみ上記の表のように分けています。国内のポニーリーグでは、中学1年生から3年生までがプレー可能ですが、2年制度の理念を失わないよう、各リーグで選手構成を配慮しながらチーム作りを行っています。

◇選手に適したダイヤモンド～縮小ダイヤモンド～◇

ポニーベースボールの特色の一つとして、上記の年齢制度に加えて年齢にあったダイヤモンドの採用があります。子供がプレーしやすいようにルールを変更するよりも、ダイヤモンドのサイズを変更することにより、身体能力に見合ったプレーが可能になると考えています。

もし、全ての年齢の子供達が通常のダイヤモンドでプレーすると、どのような事が起こるでしょうか。ほとんどの子供達は内野・外野を問わず中へ中へと入ってきます。ファーストやサードの子は、ベースの前に立ちます。外野の子は極端に内野に近づいてきます。

このような事態は、ダイヤモンドを縮小することにより解決できます。縮小することにより、大リーグが大リーガーにプレーさせようと意図した空間距離と同等の距離を子供たちに与えることが可能になり、大リーガーと同等のプレーを可能にするのです。

各リーグのダイヤモンドサイズは下記の通りです。しかし、現在は、基礎体力の向上により、別記のダイヤモンドサイズにて運営しています。

		従来	現在
ポニーリーグ	ベース間距離	80フィート (24.38m)	85フィート (25.84m)
	投球間距離	54フィート (16.46m)	57.3フィート (17.41m)
	本塁・二塁間距離	113.2フィート (34.50m)	120.2フィート (36.50m)
コルトリーグ	ベース間距離	90フィート (27.43m)	90フィート (27.43m)
	投球間距離	60.6フィート (18.47m)	60.6フィート (18.47m)
	本塁・二塁間距離	127.3フィート (38.80m)	127.3フィート (38.80m)
ブロンコリーグ	ベース間距離	70フィート (21.34m)	75フィート (22.86m)
	投球間距離	48フィート (14.63m)	51フィート (15.54m)
	本塁・二塁間距離	99フィート (30.18m)	106フィート (32.30m)